

別紙

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

山陽乳業株式会社

(2) 事業所の所在地

広島県三原市南方一丁目2番1号

(3) 業種

細分番号 0913 処理牛乳・乳飲料製造業

2 計画の期間

本計画の期間は平成23(2011)年度を基準年度とし、平成24(2012)年度から26(2014)年度までの3年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量(a)	目標年度 上段：見込量(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成 年度	平成 年度	平 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂							
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 実排出量総計							
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：生産数量(t)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績(a)	目標年度 上段：目標(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成23年度	平成26年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成 年 度	平成 年 度
エネルギー 起源CO ₂	0.141	0.135 4.26	0.127 9.93	0.136 3.54	0.137 2.84		
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 総排出量							
エネルギー消費 原単位(原油換 算kl)	0.05110	0.04860 4.89	0.04734 7.36	0.04797 6.13	0.04845 5.19		
実績に対する 自己評価	平成26年度エネルギー消費原単位は生産効率低下により前年度を上回った。						

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	A重油年間使用量(原油換算)で5kℓ削減する。	① ボイラ負荷低減時の稼働台数制御 ② 高効率ボイラの優先稼働
2	電気使用量削減	電気使用量3%削減	① 照明器具のLED化 ② 生産ラインの稼働率改善を図り効率的な電気使用を行う。 ③ 空調設備を省エネタイプに更新する。 ④ 冷凍機を省エネタイプに変更する。
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み(環境価値の活用等)

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	電気使用量削減	電気使用10%削減	① 事務所棟照明器具のLED化 ② 事務所棟冷暖房機器の効率化
2	燃料のガス化	ボイラのCO2排出量を20%削減する。	① ボイラをガス炊きに更新する。

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。